

千葉市の救急医療について

保健福祉局医療衛生部医療政策課

○千葉市の救急医療体制

- ・ 夜間外科系救急医療体制について
- ・ 夜間内科二次救急医療体制について

千葉市の救急医療体制

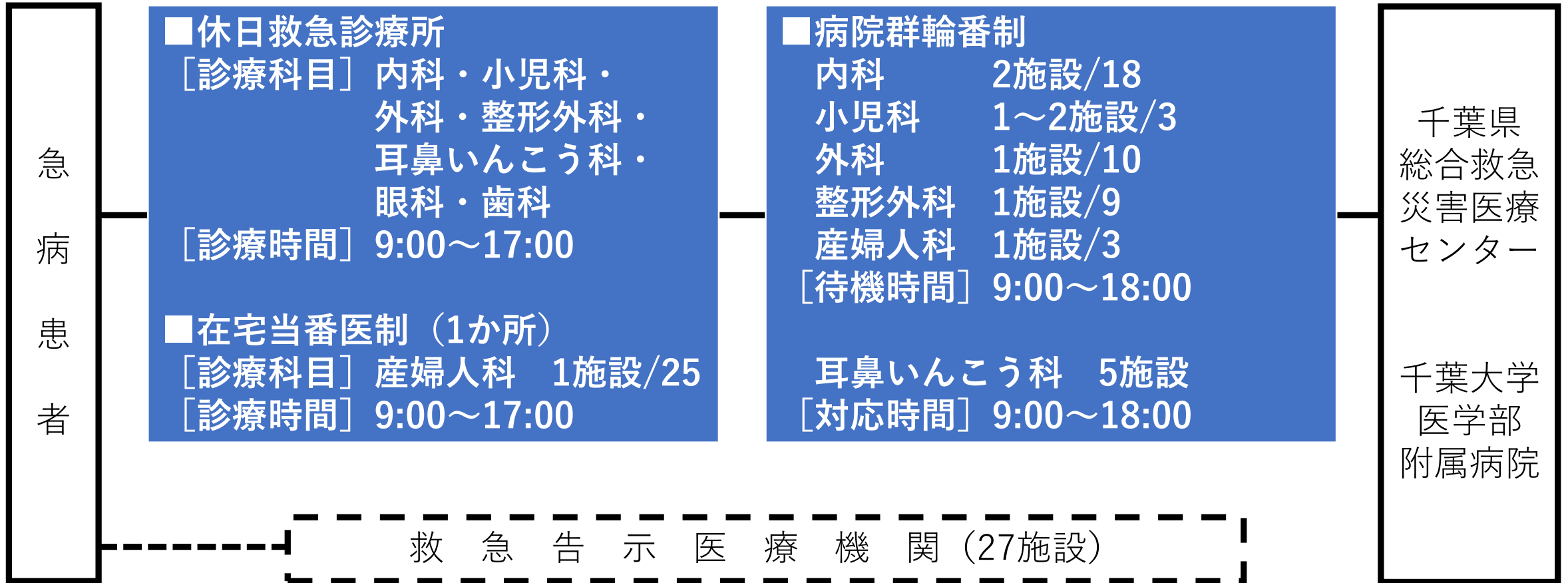
○ 休日の昼間

※表中の分数表示…分母は参加協力医療機関数、分子は当番病院数

初期

二次

三次



千葉市の救急医療体制

○ 夜間

※表中の分数表示…分母は参加協力医療機関数、分子は当番病院数



千葉市の救急医療体制

搬送困難事例受入医療機関支援事業（千葉県）

- 長時間搬送先が決まらない救急患者を一定の条件下で受け入れること（受入医療機関確保基準）に合意した医療機関を指定

受入医療機関確保基準

- （ア）消防機関が「緊急度（高）又は重症度（高）の疑いがある」と判断した場合は、2以上の医療機関に交渉しても受入れに至らない事例（交渉3件目から）に適用する。
- （イ）「（ア）に該当しない」場合は4以上の医療機関に交渉しても受入れに至らない事例（交渉5件目から）又は「交渉開始」から30分以上経過している事例に適用する。

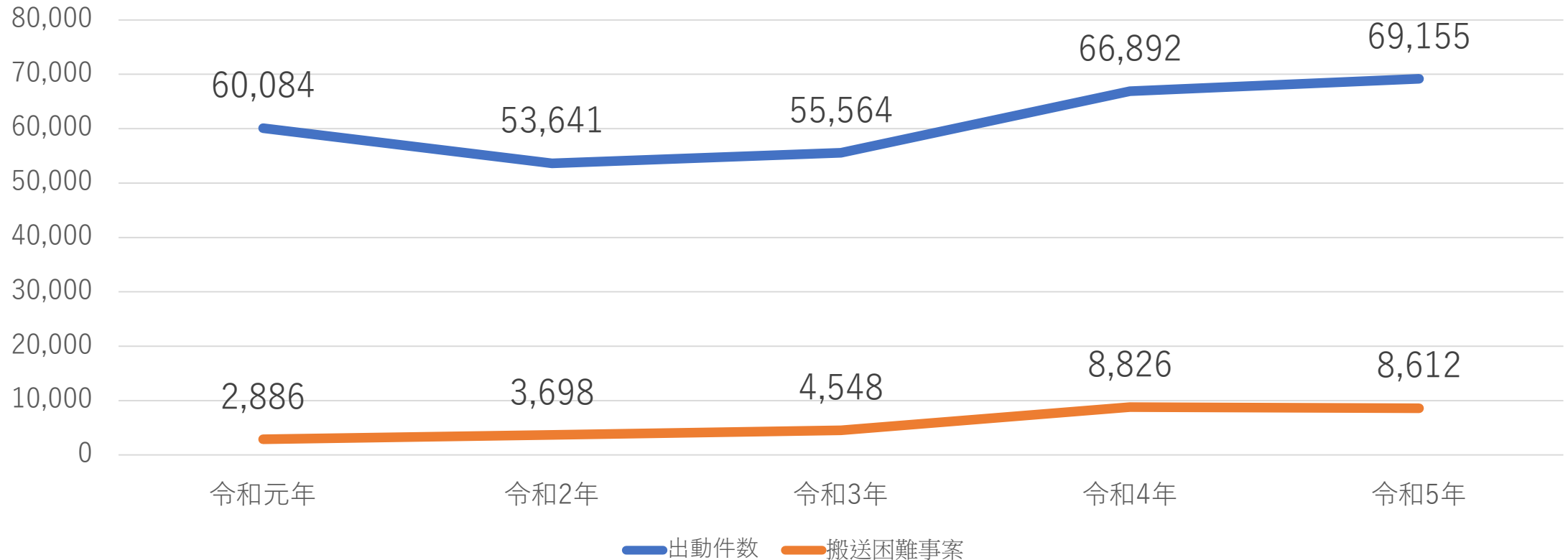
必ず救急患者を受け入れる受入医療機関（7医療機関）

- ・千葉市立青葉病院 ・千葉市立海浜病院 ・千葉大学医学部附属病院※
- ・千葉中央メディカルセンター ・千葉メディカルセンター
- ・みつわ台総合病院 ・千葉医療センター

※平成31年4月1日の救命救急センターの指定により補助金の支給対象外

千葉市の救急医療体制

救急出動件数等の推移



出動件数：千葉市救急統計

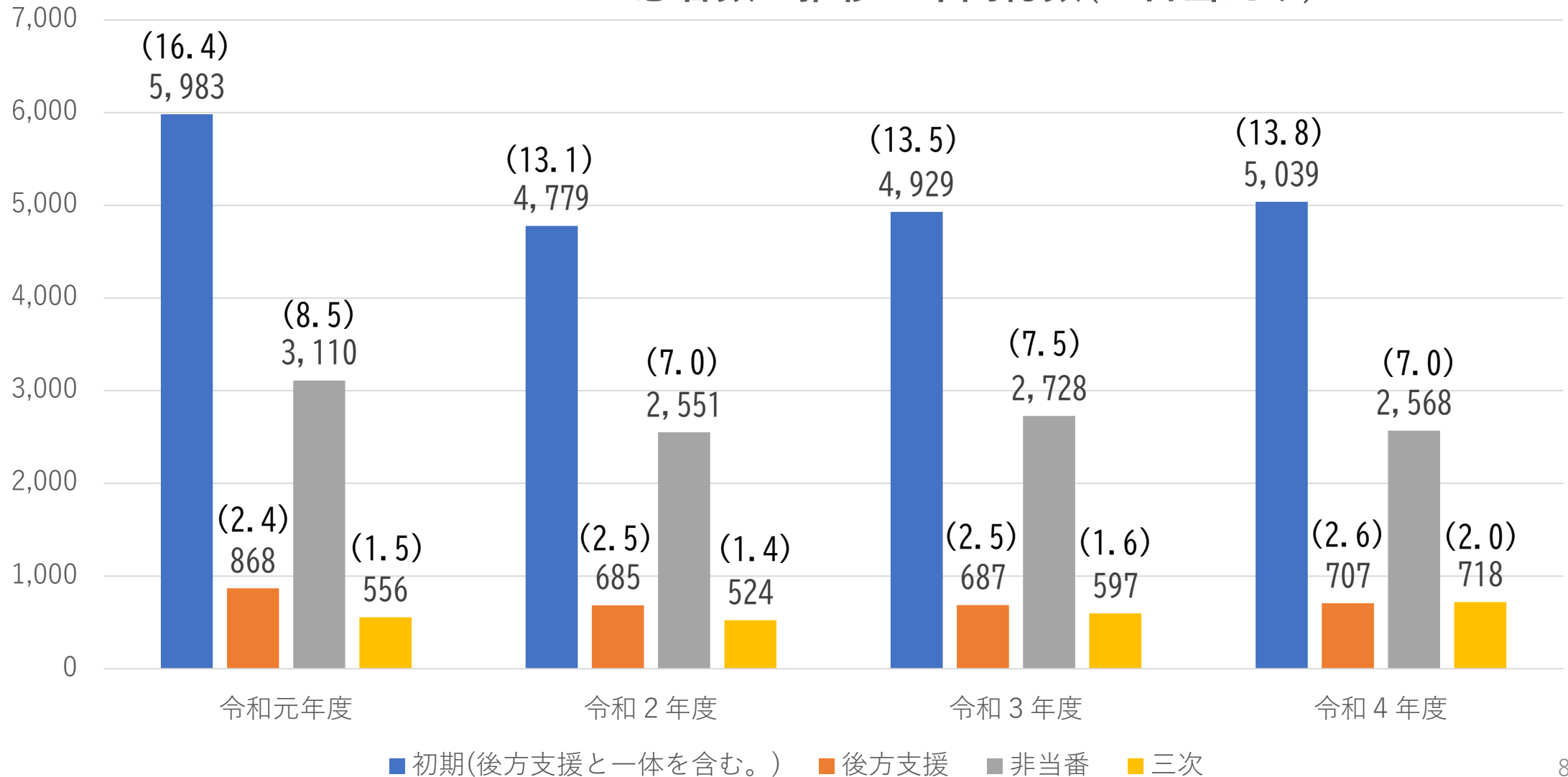
搬送困難事案：総務省消防庁：各消防本部からの救急搬送困難事案に係る状況調査の結果（データベース）※令和元年4月～

○千葉市の救急医療体制

- ・ **夜間外科系救急医療体制について**
- ・ 夜間内科二次救急医療体制について

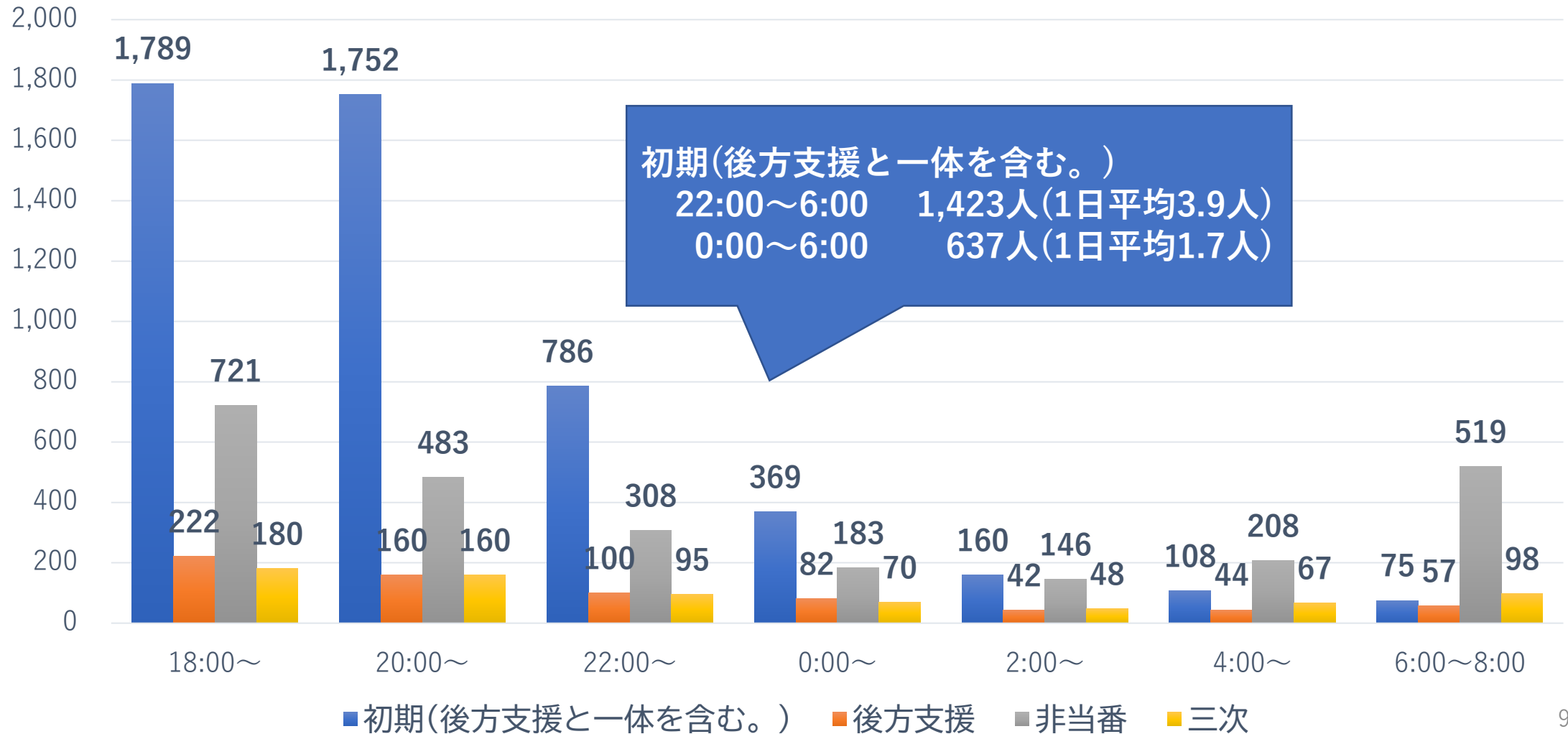
夜間外科系（現状）

患者数の推移 年間総数(1日当たり)



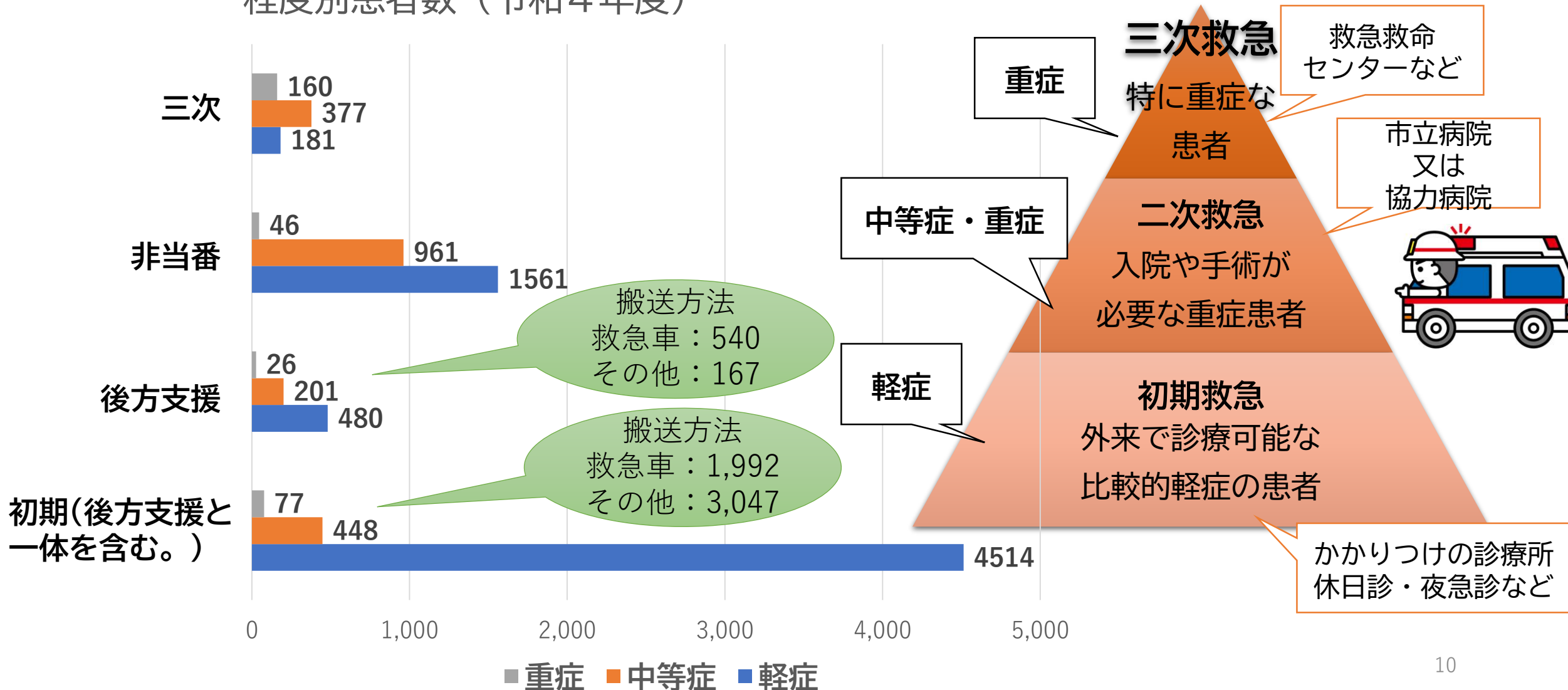
夜間外科系（現状）

時間帯別患者数（令和4年度）



夜間外科系（現状）

程度別患者数（令和4年度）



夜間外科系（現状）

○夜間外科系（外科・整形外科）の初期の当番について、平成15年5月の制度開始以来初めて、令和5年中に当番不在となった日があった（3月22日と5月24日）。

また、後方支援の当番についても、参加医療機関から医師の減少等に伴い当番日数を減らしたい旨の申し出がある。

○制度開始から20年が経過し、社会状況が変化する中、現状の制度を維持した場合、軽症患者の夜間の受診による救急医療への負荷により、重症患者の救急受診への影響が生じうるため、再検討が必要な状況にある。

夜間外科系（現状への対応）

1 初期輪番の診療時間について

夜間外科系初期の輪番制について、参加医療機関の状況なども考慮しつつ、診療時間について調整を図るため、下記アンケートを実施した。

	①希望	②参加の可否		
1 9時～21時	1	参加可	10	不可 2
1 9時～22時	6	参加可	10	不可 2
1 9時～0時	1	参加可	9	不可 3
1 9時～6時	4	参加可	10	不可 2
その他	1	※現行の時間帯を希望		

- ①夜間外科系初期の輪番制の診療時間の短縮の希望（1つ選択）
- ②夜間外科系初期の輪番制の参加の可否（それぞれ選択）

2 コールセンター業務について

不要な救急搬送の抑制のために、毎日19時から翌朝6時までの間、夜間外科系（外科・整形外科）に関するコールセンター業務等（事業者は公募により決定）の導入に向け調整を行っている。

夜間外科系（中長期的な対応）

- 初期輪番病院の支援を担う、後方支援医療機関においても、外科医師のなり手不足などにより、現状の体制維持が困難となりつつある。
- 令和6年度からは、医師の働き方改革による労働時間の上限規制の強化が始まるため、来年度からの状況を注視しつつ、制度の在り方について検討を重ねていく必要がある。

○千葉市の救急医療体制

- ・ 夜間外科系救急医療体制について
- ・ **夜間内科二次救急医療体制について**

○夜間内科二次（制度改正）

夜間内科二次の救急医療体制

- 令和元年度第一回千葉市地域保健医療協議会救急医療対策部会において、夜間内科二次の救急体制の見直しの報告を行った。
- 夜間応急診療のバックアップのために、待機料により二次救急医療体制を整備。
- 令和元年11月から、上記に加えて、待機料2床相当の予算を用いて、救急搬送の受け入れ実績に応じ按分して支払うインセンティブ方式を導入。

○夜間内科二次（制度改革の効果検証）

夜間内科二次の救急医療体制の見直しについて

- 千葉市地域保健医療協議会救急医療対策部会では、次頁の通り、改正後の効果検証についてもお報告したところ。
- 新型コロナウイルス感染症によるものと考えられる、医療提供体制への影響があったため、単純な年度比較は適切ではないが、来年度以降の医療計画、医師の働き方改革などの影響を注視する必要があるため、制度開始後から現在までの効果検証を行った。

Ⅲ 今回の制度改正を受けての効果検証

【効果検証のポイント】

新規二次医療体制及び二次輪番基本待機料配分制度による効果が出ているか、制度上の問題はないかなどを制度実施後に検証する。

(患者受入数、救急搬送困難事例の解消効果、待機料按分の公平性など)

【今後の制度見直し】

効果検証をもとに、再度制度を調整していく。

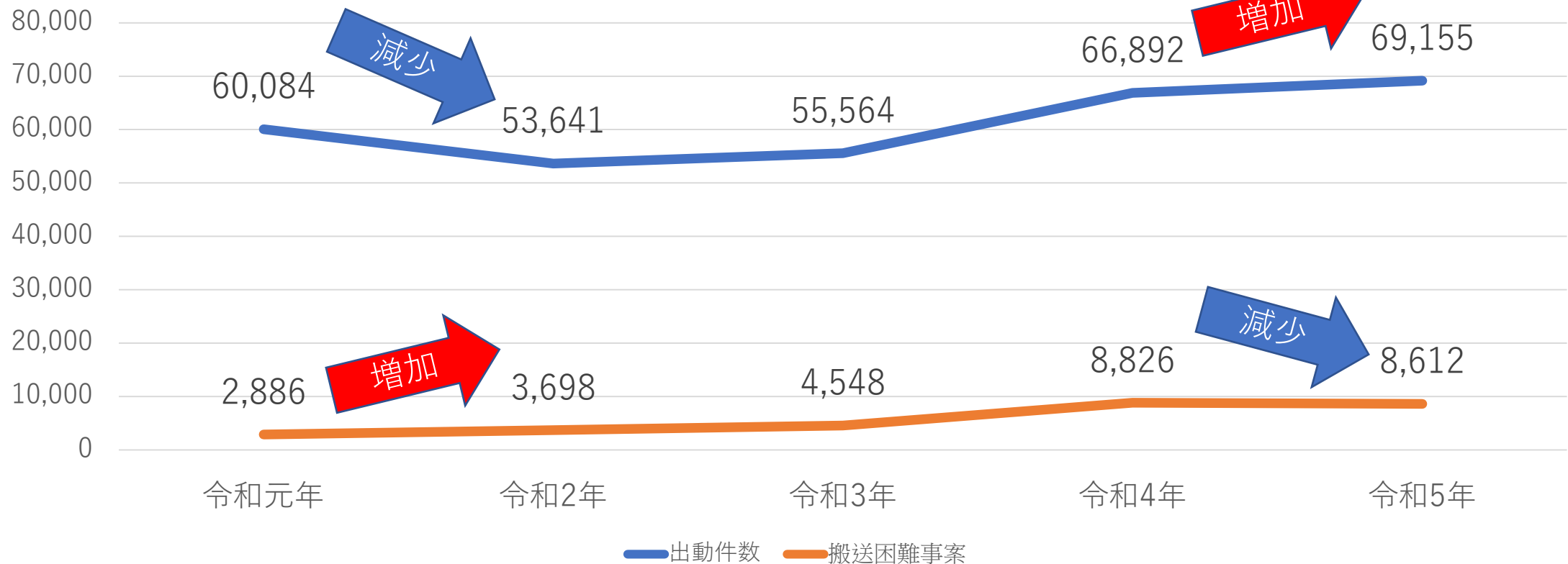
《改正に向けた検討ポイント》

- (1) 実績に応じた分の負担に対する按分を二次輪番基本待機料の一部にも当てはめて算出するべきか。
- (2) 実績に応じて、年間の輪番日数の割り当てを調整するべきか。
- (3) 実績按分に他の項目（重症度別の調整率、翌日患者受入数 等）も追加するべきか。

なお、中長期的な見直しについても検討していく必要がある。

○夜間内科二次（制度改革の効果検証）

救急出動件数等の推移



出動件数：千葉市救急統計

搬送困難事案：総務省消防庁：各消防本部からの救急搬送困難事案に係る状況調査の結果（データベース）

夜間内科二次（制度改革の効果検証）

○夜間内科二次について、1日当たり2床分の待機料相当額を受入実績に応じて支払うインセンティブ方式は、1日当たりの受入件数の合計が2件を超えていた。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年間受入件数	732	1,356	1,900	1,763
1日当たり受入件数	4.82	3.72	5.21	4.83

一方で、医療機関単位で見ると、1当番日当たりの受入件数が1件未満や年間受入件数が0件の医療機関があった。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1当番日当たりの受入件数が1件未満の医療機関	8/17(47.1%)	9/17(52.9%)	7/17(41.2%)	6/17(35.3%)
年間受入件数0件の医療機関	1/17(5.9%)	0/17(0.0%)	1/17(5.9%)	3/17(17.6%)

夜間内科二次（制度改正の効果検証）

○夜間内科二次のうち、夜急診からの転院搬送のための待機料方式分については、新型コロナによる影響や、内科の幅広い専門性の問題からか、受入率が50%未満や受入件数が0件となる医療機関があった。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受入率50%未満の医療機関	4/17(23.5%)	5/17(29.4%)	7/17(41.2%)	8/17(47.1%)
年間受入件数0件の医療機関	4/17(23.5%)	1/17(5.9%)	1/17(5.9%)	4/17(23.5%)

夜間内科二次（制度改革の効果検証）

- 夜間内科二次の制度改革の効果については、インセンティブ制度の導入により、2床分の待機料相当額で、2床以上の受け入れが促されており、待機料として設定するよりも効果があったと考えられる。
- 患者受入数、搬送困難事案に関する効果については、新型コロナの影響もあり、引き続き注視していく必要がある。
- 待機料分、インセンティブ分による按分の公平性については、待機料分、インセンティブ分ともに受け入れ件数が低調である医療機関もあり、「公平性」については検討が必要と考えられた。

千葉県救急医療体制まとめ

- 夜間外科系救急、夜間内科二次救急とともに、引き続き関係者へのご意見を伺いながら、救急医療体制について改善を図っていく必要があるが、今後も千葉医療圏における医療需要の増加が見込まれる中、専門医の細分化やなり手不足などへの対応も必要であり、救急医療含む千葉地域の医療全体として対応方針が必要であると思われる。
- 救急医療の負担については、救急車の受け入れや当番日といった負担が一部医療機関に偏っているが、地域医療構想調整会議等でも、機能分化について議論がなされており、救急医療についてどのように分担をするのかについては、二次救急を担う医療機関の多くが中規模であるといった千葉医療圏の特性を考慮に入れつつ、医療圏を構成する医療機関が合意できるような対応を考えていく必要がある。

本日もご意見いただきたいこと

- 各現場における救急医療（高次医療機関への上り搬送、急性期治療終了後の転院搬送等を含む。）の過不足感について。
- 救急車受け入れ件数等の一部医療機関への偏りと、地域医療構想における機能分化に対する考え方を踏まえた、千葉市の救急医療の今後の対応性の方向について。